

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター (日本語・日本文化専攻)・教授
氏名 Name	五之治 昌比呂
専門分野 Academic Field	比較文学

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	西洋古典の日本における受容に関する研究				
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>西洋古典の日本における受容に関する研究として、今年度も引き続き日本美術におけるギリシャ神話受容の研究を行う。とくに、青木繁のような初期の東京美術学校の学生たちが、どのようにして、またどの程度、西洋の神話画に接していたのかを調査し、彼らの作品の源泉をさぐる。まず、彼らがもっとも簡単に見ることのできた当時の日本の美術雑誌を調査する。『美術評論』『美術新報』以外の雑誌についても調べ、西洋画の図版がどの程度掲載されているかを調べる。また、雑誌の記事に目を通し、ギリシャ神話に関するなんらかの記事、解説がないかどうか探す。次の手がかりとして、当時の日本で出版された西洋画に関する美術書の調査を始める。以上に加えて、ヒュギーヌスの『神話伝説集』の翻訳と注解の作業を進める。前年度は、一部を除いて 271 話まで訳文の推敲と注解の作成の作業を終えたので、今年度は残りの話と、保留にしておいた注解の部分の作業を終え、全体の訳文と注解を完成させる。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本文学関 連	ヨーロッパ文学関 連	美術史関連		
キーワード Keywords*2	受容研究	ギリシャ神話			